

# オイルクーラーブラケット 取扱説明書

製品番号 07-07-0270

適応車種	クロスカブ 50 (AA06-1000001 ~)
	スーパーカブ 50 (AA09-1000001 ~)
	CT125 (JA55-1000001 ~)
適応条件	ノーマルシリンダーヘッド装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

**特徴**  
 このキットはシリンダーヘッドのタペットアダプティングホールカバー部にオイルクーラー本体を固定するブラケットキットです。オイルクーラーステーにはラバーマウントを採用。

**取り付けに関して**  
 このキットは弊社製オイルクーラー本体（コンパクトクール）専用になります。他社製品には取り付け出来ません。

- ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆
- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
  - ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
  - ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
  - ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
  - ◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
  - ◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。
  - ◎マフラーのエキゾーストパイプにオイルが付着した場合は、油分を拭き取って下さい。
  - ◎オイル取り出し方法及びオイルホースの種類で取り付け内容は異なります。取り付け要領に従い作業を行って下さい。又、ステーセット単体でご購入された場合、各仕様に合わせて必要パーツをご購入下さい。

- CT125の場合
- 1: ノーマルマフラーと同時装着出来ません。
  - 2: ノーマルシリンダーヘッドが対象です。
  - 3: 弊社製ポアアップシリンダーキット（オイル取り出し口ボス付き）が装着されている前提です。

- クロスカブ 50の場合
- 1: アンダーフレームキット (06-00-0005) (06-00-0006) (06-00-0007) との同時装着は出来ません。
  - 2: エンジンガードキット (06-00-0009) との同時装着は出来ません。
  - 3: アップマフラー (04-02-0268) との同時装着は出来ません。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- 走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。（エンジン損傷の原因となります。）

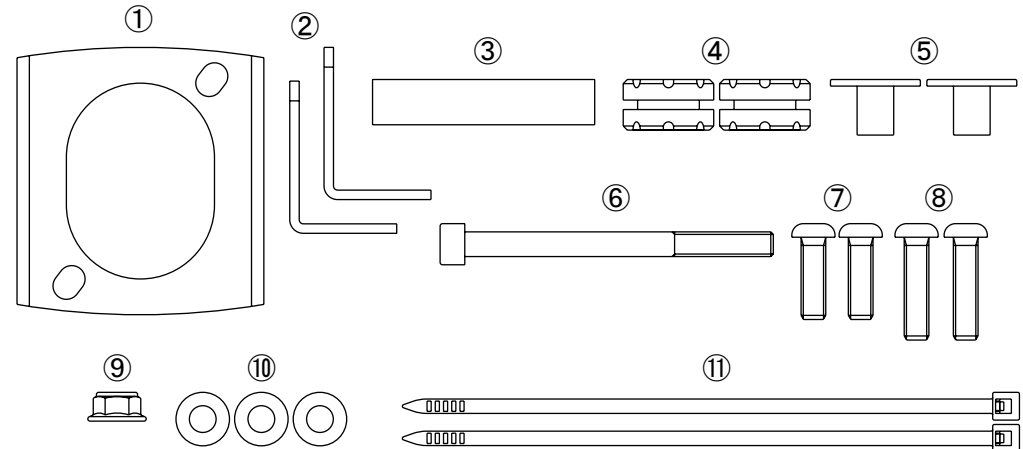
株式会社 スペシャルパーツ 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。  
 密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。  
 （事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。  
 （作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
 （不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。  
 （事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。  
 ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。  
 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## 製品内容



番号	製品名	個数	リペア品番
1	オイルクーラーブラケット	1	
2	オイルクーラーステー	2	00-00-223
3	オイルクーラーブラケットカラー	1	00-00-2387
4	クッションラバー	2	00-00-0609 (各2ヶ入り)
5	カラー (クッションラバー用)	2	
6	ソケットキャップスクリュー 6x75	1	00-00-0082 (2ヶ入り)
7	ボタンヘッドスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
8	ボタンヘッドスクリュー 6x22	2	00-00-0478 (4ヶ入り)
9	フランジリナット 6mm	1	00-00-0091 (6ヶ入り)
10	ブレーンワッシャ 6mm	3	00-00-0086 (10ヶ入り)
11	結束バンド 150mm	2	00-00-0135 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

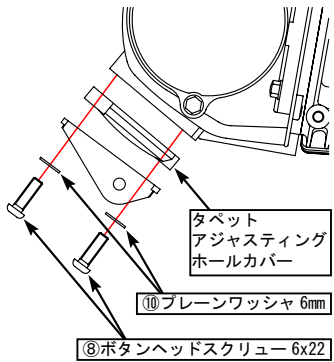
■スーパーカブ 50/ クロスカブ 50 の場合

○シリンダーヘッドエキゾースト側の  
タペットアジャスティングホール  
カバーのボルトを取り外し、タペ  
ットアジャスティングホールカバー、  
オイルクーラーブラケット、

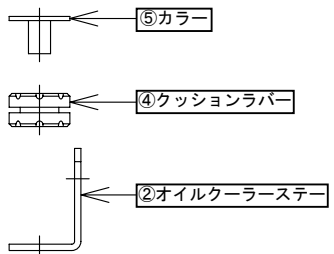
⑩ブレンワッシャ 6mm、⑧ボタン  
ヘッドスクリュー 6x22 を通し、  
締め付けを行います。

※タペットアジャスティングホール  
カバーからオイルが漏れるので、  
必ず下にオイル受けを用意して作業  
を行って下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー 6x22  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○②オイルクーラーステーに  
④クッションラバーを取り付け、  
⑤カラーを取り付けます。  
※ステーはL字状態でカラーを上側  
から取り付けて下さい。



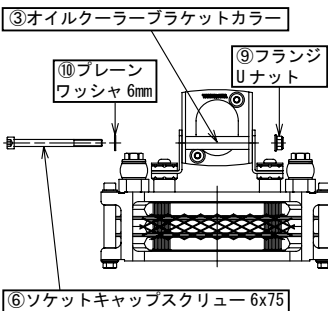
○⑦ボタンヘッドスクリュー 6x20 を  
用いてオイルクーラーに先程組み  
付けた②オイルクーラーステーを  
組み付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー 6x20  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○⑥ソケットキャップスクリュー 6x75  
に⑩ブレンワッシャ 6mm を通しま  
す。

①オイルクーラーブラケットに  
②オイルクーラーステーを外側に  
③オイルクーラーブラケットカラー  
を内側にし、⑥ソケットキャップ  
スクリュー 6x75 を通し、⑨フラン  
ジUナット 6mm で締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジUナット  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○各キットの取り扱い説明書に従い、  
オイルクーラーユニット、パンジョー、  
ホース、オイルクーラーの取り付け  
を行って下さい。

■CT125 の場合

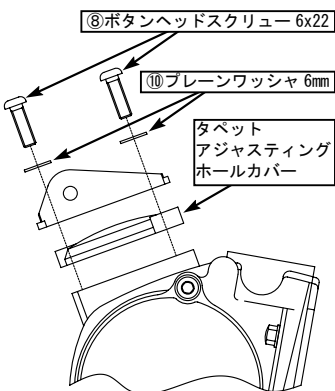
○車体を安定させる為、センタースタ  
ンドをかけて作業を行って下さい。  
○サービスマニュアルを参照し、外装  
を取り外します。  
○R. サイドカバー、マフラー、セン  
ターカバー、L. サイドカバー、  
アンダーメインパイプカバー部の  
トリムクリップ 2箇所、L. メイン  
パイプカバーの順に取り外します。

■オイルクーラーステー取り  
付け

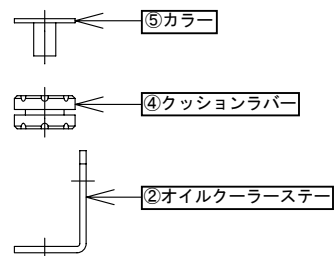
○シリンダーヘッドインテーク側の  
タペットアジャスティングホール  
カバーのボルトを取り外し、タペ  
ットアジャスティングホールカバー、  
①オイルクーラーブラケット、  
⑩ブレンワッシャ 6mm、⑧ボタン  
ヘッドスクリュー 6x22 を通し取り  
付けを行います。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー 6x22  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

シリンダーヘッドインテーク側



○②オイルクーラーステーに  
④クッションラバーを取り付け、  
⑤カラーを取り付けます。  
※ステーはL字状態でカラーを上側  
から取り付けて下さい。



○⑦ボタンヘッドスクリュー 6x20 を  
用いてオイルクーラーに先程組み  
付けた②オイルクーラーステーを  
組み付けます。

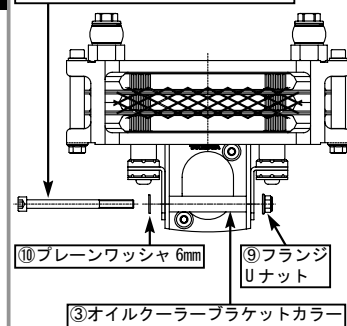
▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボタンヘッドスクリュー 6x20  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○⑥ソケットキャップスクリュー 6x75  
に⑩ブレンワッシャ 6mm を通しま  
す。

①オイルクーラーブラケットに  
②オイルクーラーステーを外側に  
し、③オイルクーラーブラケット  
カラーを内側にセットした状態で、  
⑥ソケットキャップスクリュー 6x75  
を通し、⑨フランジUナットで締め  
付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジUナット  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

⑥ソケットキャップスクリュー 6x75



※締め付け後、必ずフロントフォーク  
がフルストローク時オイルクーラー  
にFブレーキホースと干渉する場  
合は付属の結束バンドを用いて写真  
を参考にFブレーキホースが稼働  
する程度に結束バンドをクラブ部に  
束ねて下さい。



○オイルクーラーガードステーと  
スロットルポジションセンサーが  
近い場合は写真を参考に、ビニール  
テープを用いてスロットルポジ  
ションセンサーのカブラーの配線を無理  
がかからない程度に配線を少し上  
に引き上げ、テープで固定して下さい。



※丸部をビニールテープで固定します。



※オイルクーラーガードとスロットル  
ポジションセンサー部にクリアラン  
スがある事を確認して下さい。